



在校生へのメッセージ、「たくさんの思い出つまでも忘れません！」

季節だより

季節の話題を写真でつづります

3月8日、新屋にある栗田養護学校で、小・中・高等部の卒業式が行われました。

市内の養護学校では一番多い、42人の卒業生。

元気いっぱいの返事に力強い拍手、何事にも一生懸命さが伝わってきます。

高等部を卒業して、一般の会社へ就職したり作業所へ進む生徒もいます。

木工やセメント加工などの作業学習や現場実習を通して

働くことの厳しさを知ったというメッセージには、

卒業して、新しい環境へとびこむ不安も込められます。

でも、一生懸命な姿勢があれば、どんな困難もきっと乗り越えられるはず。

みんな、がんばれ！



広報クイズ 116

広報クイズは、毎月第4金曜日号に掲載しています。気ままなひとことをそえて、どしどしご応募ください。

2月のクイズの当選者は13面に掲載しています。

1 4月から下水道事業に公営会計を導入。経営状況がわかりやすくなります

2 雄物川を舞台にした話。「越すかの～？」の呼び声が「の渡し」の由来に。

答えは3月8日、22日号の「広報あきた」の記事中に！

応募方法

はがきに答えと住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、4月12日(金)(必着)まで、〒010-8560秋田市役所広報課へ。